

グラミー賞も受賞したギター界の巨星、
8年ぶりに来日！
ホールにこだまする、ギターの詩
——
六弦で綴る、スペインの息吹

David Russell Guitar Recital

デイヴィッド・ラッセルギター・リサイタル

2025 **11/6 木** 開演19:00 [全席指定・税込]
(開場18:30) **¥6,500**
 **浜離宮朝日ホール**

〒104-8011 東京都中央区築地5-3-2 朝日新聞東京本社・新館2階
[主催] 朝日新聞社 / 浜離宮朝日ホール [特別協賛] 竹中工務店

一般発売 7/12(土)10:00~
お問合せ 朝日ホール・チケットセンター 03-3267-9990 [日・祝除く 10:00~18:00]

PROGRAM
C. ガルシア・トルサ: ワルツ(君を想って)
F. モレノ・トロバ:
組曲「スペインの城」
B. マルチェッロ(編曲/D. ラッセル): ソナタ
R. サインス・デ・ラ・マーサ:
ロンデーニャ、イディリオ、ザパテアード
G. エステレージャス:
チャールズ・チャップリンへのオマージュ

デイヴィッド・ラッセル [ギター] David Russel, guitar



ロンドンの王立音楽院に在学中、ジュリアン・ブリーム・ギター賞を2年連続で受賞。その後アンドレス・セゴビア国際コンクール、ホセ・ラミレス国際コンクール、そしてスペインのフランシスコ・タレガ国際コンクールなど幾多もの著名コンクールで優勝を果たしている。

卓越した音楽性、インスピレーションに満ちた演奏は世界的に広く知られ、聴衆や批評家たちから最高の賛辞を得てきた。特筆すべき才能、そして長年の功績をたたえ、1997年にはロンドン王立音楽院のフェローに任命された。

2003年5月には、幼少のころ育った街、スペインのミノルカ島のアス・ミグジョルン・グランより「街の養子」という大きな名誉を与えられる。ラッセルにちなんで「デイヴィッド・ラッセル大通り」も作られた。2003年11月にはバレーレス

音楽院より名誉勲章を授与された。ラッセルが現在住むスペインのニグランは、ラッセルのグラミー賞受賞を受け感動的な式典を開催、街の銀メダルが授与された。2009年にはスペインで最も古いギター協会「Amigos de la Guitarra」の名誉会員にも選ばれている。

これまでにテラークから17枚のCDをリリース。ニューヨーク・タイムズ紙はラッセルの演奏を「単なるみええだけでは、音楽の価値を重視するアプローチを外れることなく、その熟達振りは明らかだった。ラッセルの並外れた才能は、リサイタルの最初から最後まで発揮されていた」と評し、ロンドンでラッセルの演奏を聴いたアンドレス・セゴビアは「あなたの音楽性と、ギターのテクニクに敬意を表す」と書いた。グラミー賞の最優秀器楽ソリスト賞を受賞（2004年のアルバム『ラテン・アメリカの風』）。2014年、アリゾナ大学より名誉音楽博士号を授与され、2018年にはアメリカギター財団の殿堂入りを果たした。

チケット販売所

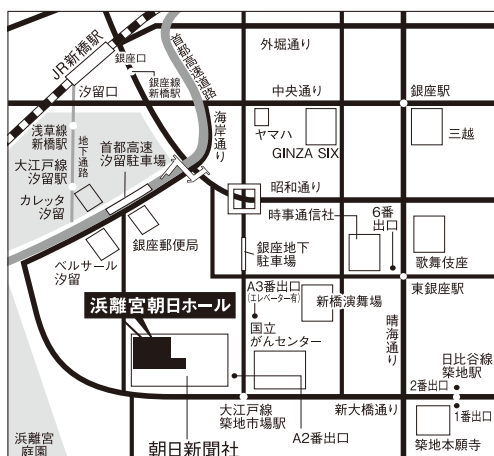
◎朝日ホール・チケットセンター 03-3267-9990 (日・祝除く10:00~18:00) ◎朝日ホール・チケットセンター  <https://www.asahi-hall.jp/hamarikyu/>

◎イープラス <https://eplus.jp/asahihall/> ◎チケットぴあ <https://t.pia.jp/> ◎teket <https://teket.jp/9987/50678>

※就学前のお子様はご入場いただけません。託児サービスをご利用くださいませ(要予約)。【託児のお申込み】イベント託児・マザーズ:0120-788-222

※都合により公演内容が変更となる場合がございます。

※公演延期・中止の場合を除き、チケット代金の払戻しはおこないませんので予めご了承ください。



浜離宮朝日ホール

〒104-8011 東京都中央区築地5-3-2
朝日新聞東京本社・新館2階 TEL.03-5541-8710

アクセス

- 「築地市場駅」都営大江戸線(A2出口)すぐ
- 「築地駅」東京メトロ日比谷線(1,2番出口)より徒歩約8分
- 「東銀座駅」東京メトロ日比谷線
都営浅草線(6番出口)より徒歩約8分
- 「汐留駅」都営大江戸線(新橋駅方面改札口)
新交通ゆりかもめ(改札口)より徒歩約10分
- 「新橋駅」JR(汐留口)
東京メトロ銀座線(1,2番出口)
都営浅草線(改札口)より徒歩約15分

浜離宮朝日ホール公式



主催公演の最新情報を随時発信しますので、ぜひ「フォロー&いいね!」をお願いいたします!

浜離宮朝日ホール
@HamarikyūAH